



# フロスティック

フロスティック視知覚発達検査

## フロスティックの特徴

視知覚能力の発達が不十分なときに、学習障害や情緒障害を起こす子どもが多いので、その治療教育に役立てる。

学習障害など、微細脳障害を示唆される子どもたちの教育や治療のために作成された。一般の脳障害に適用してもそれなりの示唆が得られる。

対象年齢：標準データは4～7歳11ヶ月の普通児でとったが、脳卒中などの成人にも。

所要時間：30～40分。年少児は途中で休憩を挟むことが望ましい。